

Integrity委員会 2023年度活動報告

2023年12月13日

IDEMA JAPAN Integrity委員会

電子帳簿WG長 堀 英司（株式会社アイ・オー・データ機器）

IDEMA[®]
JAPAN

2022-Integrity委員会(電子帳簿WG設立)

—IDEMA再編に伴い

ユーザに近い立ち位置でのストレージ有効利用啓蒙として

2022/1施行 改正電子帳簿保存法ストレージガイドラインの策定

2022 活動内容

- 2022/3/8 IDEMA2.0再編取り組みItem検討開始(BrainStorming#1)
- 2022/4/14 IDEMA2.0再編取り組みItem検討開始(BrainStorming#2)
- 2022/5/25 I-O DATA主催電子帳簿保存法セミナー開催(IDEMAM向け)

～Integrity委員会電子帳簿WG設置～

I-O DATA/LOGITEC/PIONEER/VisualJapan/AOS DATA/YEC/TK業務企画/ADATA/HGST/ミカサ商事

- 2022/9/20 電子帳簿WG#1(ガイドライン作成骨子設定)
- 2022/10/3 電子帳簿WG#2(ガイドライン作成開始)
- 2022/10/27 電子帳簿WG#3(ガイドライン作成 Draft-1検討)
- 2022/11/24 電子帳簿WG#4(ガイドライン作成 Draft-2検討)
- 2022/12/16 電子帳簿WG#5(ガイドライン作成 Draft-3検討)

※ 継続協議中

2023-Integrity委員会(電子帳簿WG継続)

Integrity委員会電子帳簿WG活動継続

2023/2/10	理事会上程前回覧開始実施	完了
2023/2/22	理事会承認後Release	完了

※ 電子帳簿保存法宥恕期間完了(2023/12/31)

インボイス制度追記等の検討をするも、2023/10の施行までの期間が短く断念
2023年末～2024年始に向けて、2024年活動関する目標を立てた上で活動継続とする

2024-Integrity委員会(電子帳簿WG)

Integrity委員会電子帳簿WG活動再編(活動範囲が絞られるため名称変更も検討とする)
様々なユーザデータをユーザ視点で保全するためのストレージ活用方法を検討する

今後検討必要なテーマ

- OpenAI(ChatGPT、DALL・E)、Co-Pilot、DuetAI、Firefly等ソフトウェアに組み込まれていくAI機能に対して、ユーザサイドでのデータ保全、保護、活用に対してのアプローチ検討
- e文書法内にて拡大する、データ保全(電子帳簿、インボイス、電子カルテ等)各種公共データの保全に関して、どのようにユーザ側でストレージを活用するかを検討

※ 上記検討に伴い、幅広い検討対象とするため、「電子帳簿WG」というWG名称変更も検討対象とする